



パープルリボン カフェ



皆で おしゃべりしながら、
パープルリボンづくりをしませんか。

リボンにお好みの飾りをつけるだけ。フレンドシップキルトづくり もあります。
お茶を飲みながら、 [わいわい & チクチク] しましょう！



~~4/24~~
(月)

~~6/6~~
(月)

~~8/8~~
(月)

10/23
(月)

各
10:00~
12:00

平成 29 年



参加費無料

- ◆ 場 所 宝塚市立男女共同参画センター エルズルーム
- ◇ 持ち物 裁縫道具 (針・糸など) *センターでも用意しています。
- ◆ 申込み 不 要 当日センターへお越しください。
- ◇ (一時保育はありませんが) お子さん連れも参加 OK です！

・・・ 暴力のない世界をめざして ・・・

パープルリボン は、女性に対する暴力をなくす運動 のシンボルです。
宝塚市立男女共同参画センターでは、パープルリボン活動を続けています。



主 催 宝塚市立男女共同参画センター・エル
(宝塚市指定管理者)

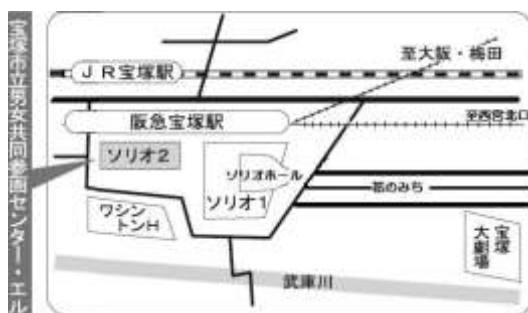
NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ2」 4 階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



パープルリボン たからづか

パープルリボン は、
『女性に対する暴力をなくす運動』のシンボルです。

このリボンから、女性への暴力について 関心を高めたい ……。
宝塚市立男女共同参画センターでは、パープルリボン活動 を続けています。

平成 27 年度の 内閣府「男女間における暴力に関する調査」によると、
女性の4人に1人 が配偶者からの暴力（DV ドメスティック・バイオレンス）
を経験し、10人に1人がくり返し暴力をうけていました。
さらに、被害を受けた女性のうち、約9人に1人が、その暴力によって
「命の危険を感じたことがある」と答えていました。配偶者間における暴力
の被害者は 多くの場合、女性であることが明らかになっています。



また、若い恋人どうしの間で起こる
“デートDV”も、問題となっています。

パープルリボンは、
「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに
被害者に対し「あなたは一人ではない」と、
励ますメッセージも伝えます。

どこでも、誰でも 始められる活動です。
まだ、パープルリボン を知らない方にも
ぜひ、伝えてください。



(宝塚市立男女共同参画センターでの掲示)



パープルリボンとは…

もともと、アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から始まった草の根運動です。
11月25日が「女性に対する暴力撤廃国際日」。日本では、毎年11月12日～25日の2週間
「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。